



多重極限物質科学研究センター 研究発表会

兵庫県立大学 大学院物質理学研究科

極限条件下の研究から広がる物質科学

【第1部】研究発表会

会場 理学部 研究棟 739号室

日時 2018年1月5日(金) 13:00~17:15

物性研究を基軸とする教育・研究を行い、社会に貢献することが物質理学研究科の目的です。これを達成するために、本研究センターは“一桁上の多重極限条件”を掲げています。

一桁上の極限条件下実験手法を確立し、新奇物性現象の発現と解明を目指す卓越した研究・教育の場を実現し、高いレベルの理学の教育と研究を実践することを目標としています。

今回の研究発表会では、センター所属の博士前期課程2年生が修士論文の進捗状況を報告し、センター全教員による分野を超えた研究指導を行います。



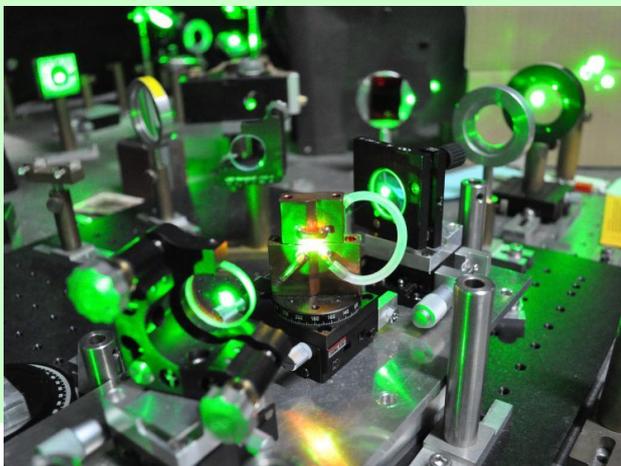
【第2部】フotonサイエンスを基盤とした新奇物質科学の創生

会場 姫路市民会館 姫路市民会館 第6会議室

日時 2018年1月6日(土) 9:30~17:40

第2部では、今後の物質科学の展開の道筋を考える観点から、研究科内外の講演者によるフotonサイエンスに関連する研究会を開催します。

今年度は特に「薄膜・界面」、「放射光」を念頭に置いた外部講演者を招待しています。



招待講演者：

清水克哉（阪大基礎工）

佐々木重雄（岐阜大工）

関山 明（阪大基礎工）

松田 巖（東大物性研）

長谷川達生（東大物工）



多重極限物質科学研究センター

Center for Novel Material Science under Multi-Extreme Conditions
<http://www.sdu-hyogo.ac.jp/material/Centers/MEC/index.html>